

野球



光シーガールズの(左から)山下選手、富田選手、松村選手、矢次選手

野球



新日鐵住金かずさマジックの島影選手(右)と谷口選手

野球



新日鐵住金大分硬式野球部のルーキー

ハンドボール



社会人クラブに所属する光支店のハンドボール選手。左から前永選手、伊丹選手、都地選手、南選手

卓球



卓球の社会人チームに所属し、新日本スポーツ連盟の全国大会に出場している

ラグビー



新日鐵住金八幡ラグビー部の渡辺選手(左)と野田選手

サッカー



新日鐵住金大分サッカー部の副キャプテンを務める武原選手

〔特集〕

ハマダの

リオより熱い!?

Athlete of HAMADA

アスリート

リオで熱戦が繰り広げられている今。当社にもクラブチームに所属し、仕事と両立してスポーツに邁進している“アツい”選手たちがいます。今月号の特集では、それぞれの競技で勝利を目指して、全力で取り組む選手たちの姿を紹介します。私たちの応援は選手たちの力。一緒に盛り上げていきましょう!



新日鐵住金 かずさマジック



今年の都市対抗野球の南関東大会で、好プレーで2度のピンチを救い試合の流れを引き寄せました。1点を争うシーソーゲームの中、守備で危機を救いました。

安定した守備力で試合の流れを変えて勝利に貢献
日本大学の野球部時代に、かずさマジックにスカウトしていただき、はや8年目になります。大学時代は長野久義選手(現読売巨人軍)が2年先輩で、一流選手を目の当たりにしていましたが、社会人野球で全国

君津支店 総務・人事グループ
しま かげ りょう ま

島影 竜馬 選手

勝負強さはチームの切り札

小学4年から野球を始め、宮城県東陵高校から日本大学の野球部を経て、新日鐵住金かずさマジック野球部に平成21年から入部。豪快な打撃と、安定した守備力で、ここ一番の勝負強さを発揮し、周囲から期待を寄せられています。

私はチームの中で2番目に年長者で、近年は後進の育成に努めています。育成の難しさは、その人に合った方法を導くために、どう伝えれば良いのか言葉を探しながら、教えずにはいけないこと。若手に自分の考えを押し付けず、面倒を見ながら信頼

後進の育成で自身とチームの成長につなげる

レベルの選手と出会ったことが、私の大きな転機となりました。ポジションは外野のセンターで、守備には自信がありますが、相手チームのチャンスが潰し、勝利に貢献できた時が嬉しいです。ここ数年で筋肉トレーニングを行い体重を増やして、肉體改造に成功しました。私は試合中も平常心で、全く上がることがありません。グラウンドに立っている時は、常に集中していますが、皆さんの声援も届き力になります。

レベルの選手と出会ったことが、私の大きな転機となりました。



5月15日開催の都市対抗野球千葉県大会のJFE東日本戦で、2球目を振り抜きレフトスタンドへの3ランホームラン!

を得るようになっています。若手層のレベルの底上げで、かずさマジックをもっと強くすることが課題で、いつか東京ドームで優勝したいです。可能な限り、現役続行ですが「記録より記憶に残るプレー」で、応援してくださる地域会社の方々に、感動を与え続けられるように盛り上げていきます。



2歳の双子の娘の結愛ちゃんと莉愛ちゃんも7月18日の都市対抗野球で「ババ頑張っ!」と熱いエール。



第39回 社会人野球日本選手権大会の初優勝に貢献し、優秀選手に。左から3番目が島影選手。

YELL 感動的なプレーと精神力は我らの星

君津支店長 中村圭一さん



毎年、君津支店の新社員は、かずさマジックの試合を応援に行くのですが、島影選手の活躍は、後進にとっても良い影響を与えています。今年の春に左手を疲労骨折し、医師から「6月の南関東大会には間に合わない」と診断されましたが、予定よりも早く完治させ、南関東大会に出場できました。これが二つの大きなファインプレーにつながり、チームを都市対抗本大会に導きました。

島影選手の強い精神力には圧倒されますし、濱田重工の「誠心」を体現してくれているとも感じます。君津支店の後進だけでなく、君津市民全体に一体感を与える「誠心こもったプレー」で、今後も更なる活躍をお願いします。

チーム紹介

新日鐵住金かずさマジックは、平成15年4月、新日本製鐵君津硬式野球部を母体に生まれた地域密着型の広域複合企業チーム。かずさ4市の市民全体が、県代表を決める予選大会や都市対抗、日本選手権大会に総出で応援しています。今年の都市対抗野球では一回戦で敗退。雪辱を果たすために、現在は「第42回 社会人野球日本選手権大会」の出場を目指して、9月の大会に向けて日々練習中です。



〓 人生死ぬこと以外は、かすり傷。〓

週に6回の全体練習が、毎日午後1時から6時まで実施される中、その後の自主練で、最後の二人が練習を終えるまで、私はグラウンドに残っています。球場の戸締り・消灯道具片づけは、年下選手の役目。この下積みは将来の自分のため、この世界では当然のことです。

私は18歳で入団し、大学野球を経験した選手と4年の差があるため、追いつけ追い越せで、日々頑張っています。しかも、当チームは投手が14人もいて、全国のトップレベルの選手に囲まれているため、その中でエースを目指す厳しさもあります。「人生死ぬこと以外は、かすり傷」という父の言葉を胸に秘め、早く都市対抗日本選手権大会で投げられるようになり、その先にはプロ野球選手を目標に掲げています。



左腕からキレのあるボールを繰り出す谷口選手。

ケガをせずプロで戦える体を作り上げる

野球の醍醐味は、試合に勝った時の嬉しさ。試合前日は早く寝て、油ものは食べません。選手として、体を大きくするように言われており、私は少食ですが無理をしても食べて、強靱な体を目指しています。

社会人野球の道に進んで変わったことは、人との関わりが強くなり、野球への姿勢やトレーニング法に影響を受ける選手が多くなっていること。もっと成長していきますので、応援よろしくお願いします。

君津支店 総務・人事グループ
たに ぐち かい せい

谷口 魁星 選手

プロを目指す“未来のエース”

小学4年から地元兵庫県の少年野球チームで野球を始め、野球歴は10年。鳥取城北高校時代に甲子園に2回出場後、平成27年にかずさマジックに入団。左腕から投げ込む140キロ台のキレのある直球が魅力で、将来が期待されている19歳です。



左投げ142キロは天性の才能

君津支店長 中村圭一さん



谷口選手は左投げの投手。142キロのクロスファイヤー（右バッターの胸元に食い込むストレート）が大きな武器です。まだ19歳なので今後の活躍に大いに期待しています。左肩を触って驚いたのですが、筋肉がとても柔らかくケガをしにくい、一流のアスリートがもつ天性のようなものを感じました。

大相撲の逸ノ城関は、谷口選手の高校の先輩ですが、先輩力士の活躍に負けなように、将来プロ野球で大活躍できる投手を目指して、一日一日を全力で頑張ってもらいたいです。

YELL 壮行・激励会で 当社選手に熱いエール

7月4日に第87回都市対抗野球大会に出場する新日鐵住金かずさマジックの壮行・激励会が君津市内のホテルで開催されました。君津製鐵所と協力会社をはじめ、かずさ4市の関係者やかずさ市民応援団会員など約450人が参加して、本戦へ向けての気運を高めました。



君津製鐵所の井上所長(中央)から激励の言葉をいただいた島影選手(左)と谷口選手(右)。



君津製鐵所の藤原副所長(中央)も、島影選手・谷口選手の活躍を期待されています。





新日鐵住金大分 サッカー部

チーム紹介

新日鐵住金大分サッカー部は、大分県大分市に本拠地を置き、九州サッカーリーグ連盟に所属する社会人チームです。当社の大分支店から、武原選手が活躍中です。現在は、九州サッカーリーグ3連覇を目指して、日々練習しています。



大分支店 整備・工事課

たけ はら なお き

武原 尚貴選手

チームを支える イケメン副キャプテン

兄の影響で、小学1年のときに地元・熊本のクラブチームに所属し、サッカーを始めました。新日鐵住金大分サッカー部の監督に「チームの上下をつなぐパイプ役になってほしい」と言われ、4年ほど前に副キャプテンに就任。ポジションは、ミッドフィルダーで、俊足を生かしたプレーが持ち味です。



ボールをキープする武原さん。プレー中は気持ちで負けないことを心掛け、最後まで絶対にあきらめません。

サッカーの楽しい経験を 後輩に伝えたい

高校最後の大会（高校サッカー選手権県予選）で、1回戦負けしたことが悔しくて、社会人でもサッカーをしたいと思うようになりました。九州サッカーリーグ所属を目指し、全チームの試合を見るなかで、イキイキと楽しそうにプレーをする新日鐵住金大分サッカー部の選手に憧れて入部。週5日の練習に加えて、週末には試合もあり、初めの3年間は、体力面でとてもきつかったですが、仲間の存在に元気をもらっています。

サッカーの魅力は土壇場で逆転するなど、試合の中にドラマがあること。



仕事もサッカーも メンバーを思いやる 気持ちが大切

自社の整粒工場および、新日鐵住金株の焼結工場の整備に従事しています。仕事及安全に効率よくできるようにになり、上司にほめられることが増え、やりがいを感じています。座右の銘は「継続は力なり」。嬉しいことも悔しいことも、サッカーを

ました。現在は、先輩としてメンバーを支える立場に。後輩にも、サッカーを通じて、楽しい経験をさせてあげたいと思っています。



安全第一をモットーに仕事に取り組む武原さん。
※はまゆう撮影のため、特別にマスクを外しています。

する中で経験。プレー中はメンバーの負荷バランスを考えて動くなど、サッカーで養った周りを見る力や気遣いは、仕事でも生きています。今後も経験を重ね、先輩に頼られ、後輩に慕われる人になりたいです。上司が、試合の日程や体調を気にかけてくださったり、家族が試合の応援に来てくれるなど、周りの人の理解と協力のおかげでサッカーを続けられると思っています。サッカーができることに感謝しながら、これからも頑張っていきます。



整備・工事課から 武原さんへエール

明るい性格と気遣い、部活動で鍛えた礼儀とコミュニケーション力で、誰からも好かれています。世代交代が進む職場で、いち早く技能の向上を図って信頼される人材となり、持ち前のリーダーシップを発揮して、活躍してくれることを期待しています。



武原さん（前列中央）と整備・工事課の皆さん。



ケガを治し、再びレギュラーに 大分支店長 大塩昭義さん



武原選手は熊本県出身ですが、あえて本人が希望して「新日鐵住金大分サッカー部」に入部してきました。足のケガで、昨年からは試合に出場できていませんが「チームを支える」という役目を果たしています。練習で積み重ねてきた成果を試合で発揮できることが、一番の喜びだと思いますので、再びレギュラーを目指して頑張ってください。復活を心から応援します。

強さと優しさを持った 名キャッチャー

光シーガルズ歴6年目。「捕手」として周りを見る頭脳プレーと強肩で、チームを支えています。野球を始めたのは小学4年。営業と総務系の仕事に従事し、明るさと気遣い、責任感の強さで皆に愛されています。



仕事に対する責任感が人一倍強いと評判の山下さん(右)。



両親が活躍を喜んでくれることが一番の活力

私たちのチームは、月曜日以外の週6日は練習で、終業から21時ごろまでグラウンドで汗を流したあと、納期が迫る仕事があるときは会社に戻り働いています。

二足のわらじを履き一番悩むのは、私は捕手なので、練習を休めれば投手の球を受けられないこと。身体が二つあれば...と思うのですが、仕事か野球の選択を迫られる状況は避けられません。大変なこともあります。鹿児島の両親が「試合で活躍してくれると嬉しい」と喜んでくれることが、私の一番の原動力ですね。

仕事で自分の意思表示を



5月に都市対抗野球の山口県予選が行われ光シーガルズが優勝、中国地区予選に進出。山下選手は「最優秀選手賞」を獲得しました。

チーム紹介

光シーガルズは、山口県光市を本拠地とし、日本野球連盟に所属する社会人野球のクラブチームで、新日鐵住金(株)・新日鐵住金ステンレス(株)と関連企業の選手が所属しています。県代表を決める予選大会には、地域の皆さんが総出で応援に行っています。現在は9月の「日本選手権本大会」の予選試合に向けて、日々練習中です。

光シーガルズ

野球

勝気の投球でエースになりたい

社会人経験は5カ月ですが、高校野球に比べて、レベルが高いことを実感しています。今の目標は、速球、変化球に磨きをかけて、中国地区の企業チーム相手に勝てる投手を目指すこと。先輩たちから「新人でも物怖じせず、度胸がある。ピッチャーの性格をしているね」と言われるのは嬉しいです。早く登板チャンスを狙って、ピッチングを磨いていきたいです。

私の最終目標は、プロ野球選手になること。そのために、まずはシーガルズのエースを目指します。社会人入りの前までは、全国大

会を目指すチームだから、もっと厳しく、ピリピリした雰囲気だと思っていました。しかし皆さん優しく、感謝しています。この環境に甘えることなく、やるべきことをしっかり全うします。

高校2年夏にノーヒットノーランを達成。高校3年時の九州地区高校野球熊本大会では、決勝の東海大星翔戦で完投勝利を収める活躍で、チームの優勝に貢献しました。



光支店 整備・工事課

とみた しゅう へい

富田 修平選手

童顔と速球の ギャップが魅力の新星

小学4年から野球を始め、熊本国府高校のエースとして、全国大会で活躍。今年の3月に光シーガルズに入部の18歳。140キロのキレのあるストレートが光る左腕の投手で、力みのないフォームから繰り出す速球は、球速以上に速く感じさせ周囲を圧倒します。



先輩からOJTで野球の書き方を学ぶ富田さん(右)。

仕事も野球も100%! 強打者の使命に燃える

在籍年数は、4人の中で私が最年長。「仕事も野球も100%」をモットーに奮闘してきました。2年前から寮暮らしで、健康や生活リズムの自己管理を大切にしています。常昼勤務のクレーン整備業務は突発対応も多く、野球の試合前と重なることもあり、てんでこ舞い。それでも大好きな野球なので、苦勞を乗り越えられています。私は俊敏な守備が取り柄で、これは仕事にも生きています。高所作業もあるなか、広い視野で周囲を見て、機敏な動きと集中力によ

る安全作業ができるのは、野球経験の賜物です。強打者としての使命を担い、応援し続けてもらえることに感謝しています。今後も初回から9回まで、全チームの勝利に貢献したいです。



飛距離があるバッティングで柵越えホームランに期待。

仕事も野球も100%! 強打者の使命に燃える



光支店 整備・工事課
や つぎ しん や

矢次 信耶選手

見た目は癒し系でも 野球では速い・強い

光シーガルズ歴9年目。野球を始めたのは、小学3年でポジションは一塁手。普段も光製造所内のクレーン整備業務に従事し大活躍。野球も仕事もプロ魂で熱く取り組みます。



駆動チェーンの調整もお手の物です!



いつか引退しても仕事で輝き続けてほしい

光支店長 榎野伸幸さん



光支店には4人の選手がいて、皆さん仕事と野球の両立を本当によく頑張っていると思います。けれども、中国地方は強豪チームが多いのが現状です。徳山での大会を勝ち進むだけでなく、全国大会など大きな試合にも出場してほしいです。

野球での技に加え、人をまとめる力・惹きつける力など、4人の選手とも光るものがありますので、いつか野球を引退した後も、仕事で輝き続

けることが大切です。「5~10年と社会人野球を続けてきて良かった」という達成感が、きっとあるのではないのでしょうか。引退後に選手が燃え尽きて「何をしたいかわからない」ということにならないように、精一杯バックアップしたいと思います。支店一同、応援しています。



光支店 製鋼課

まつ むら みず き

松村 瑞己選手

諦めない精神で挑戦する 爽やかプレーヤー

父親の影響で小学3年から野球を始め、光シーガルズ歴7年目。ポジションはセンターで足の速さが自慢。製鋼工場で使用されるプレキャスト製品の製作に携わり、職場の中核として活躍しています。



フォークリフト乗車時は安全第一。



苦あれば楽ありの精神でポジティブに乗り切る

18歳で入団してから3年間は寮に入らず、独り暮らしでした。当時は、野球と仕事の両立に慣れない上、栄養バランスを考えて自炊をしなければならず、二重の苦勞。仕事から練習・試合の帰宅後、疲れていても自活した時代があったからこそ、心身が鍛えられ成長できました。

野球では目上の方と接する機会が多く、幅広い世代が活躍する現場での良好な人間関係の構築に生かされました。今年から野手に転向し、仕事も野球もポジティブに「苦あれば楽あり」と考えていま



高校野球の苦勞や感動があったからこそ、社会人野球の道に進みました。

す。チームや職場から「必要だ」と言われるように頑張ります。



新日鐵住金 八幡ラグビー部

YELL 監督 富永親盛さん
(新日鐵住金(株)八幡製鐵所)



福岡県北九州市に本拠地を置く社会人チームで、強豪チームと厳しい戦いを繰り広げています。濱田重工からは昨年・今年と若い選手が加入。今後の活躍にも大いに期待したいです。

選手は「規律」「挨拶」「マナー」をスポーツマン・社会人として、しっかり築き、ラグビーができる喜びを感じてほしいです。

八幡支店 整備課
わた なべ まさ かず
渡辺 将和選手

最前列で戦う 誠心ラグーマン

ラグビー部2年目。兄の影響で小学4年からラグビースクールに。ポジションは、最前列でスクラムを組む右プロップで、ディフェンスが得意。ラグビーの醍醐味は、タックルの激しさもありますが、それぞれのポジションの役割を全うしながら、ボールをつなぎ全員の力を結集してトライするところです。



積極的に質問するなど、最後まで粘り強く仕事に取り組んでいます。



**悔いなく！
何事にも全力を尽くします**

私たちのチームは九州ラグビーフットボール協会のトップキユウシユウAに属し、就業後、週4日練習に励んでいます。試合前は午後11時ごろまで練習することもあり、両立は体力との戦い。筋力のあるプロップとして、体型維持にも気をつけています。

今年の4月から構内の設備管理に従事。少しずつできることが増え、上司や先輩に褒められるとやりがいを感じます。ラグビーで養った先を読む力が、手際よい器具の準備など、仕事の段取りに役立っています。



サイドアタックで攻める渡辺さん。大学時代もアタック・ディフェンスの両面で活躍。

早く点検作業を任せてもらえるよう、技術を磨いていきたいです。仕事時間の調整など、職場の方々の理解があつてラグビーができるので、期待に応えられるよう、仕事もラグビーも全力を尽くして頑張ります。

チームプレーで対人能力を磨く

ラグビー歴20年。試合中は、メンバーの性格やプレーの範囲を考え、状況に応じて誰にボールを持たせたいかを考えています。ラグビーをしてきて良かったことは、信頼できる仲間ができたこと。特に、寮生活を共にした大学の仲間は、かけがえない存在であり、対人関係の構築法を学びました。

今後はやるべき仕事をしっかりとこなし、ラグビーと両立させることが目標です。座右の銘である「思わざれば花なり、思えば花ならざりき」を胸に、何事も素直な気持ちで取り組んでいきたいです。

会社関係や地域の皆さんに応援してもらえ、強いチームを目指して頑張りますので、応援よろしくお願ひします！



大学時代も、リーダーシップを発揮し大活躍。

新入社員
の た こう よう
野田 高陽選手

ひたむきな姿勢が 魅力の愛され守護神

母の勧めで3歳からラグビーを始め、東福岡高校、専修大学のラグビー部に活躍。ポジションは、五郎丸歩選手と同じフルバック。柔軟でボディバランスのよい、軽快な身のこなしと、キッカーとしての飛距離、コントロールが自慢です。



自衛隊研修では、持ち前の身体能力で周りを圧倒！



光支店 循環資源課
みなみ とおる

南 徹選手

キーパー騙す 変則シュート兄貴

「下松クラブ」「下松クラブアダルツ」に所属し、「HC40」では監督兼選手で活躍。ポジションは正サイド。クラブ選手権西地区大会優勝、全日本マスターズハンドボール大会で4度優勝! 芯の強さとユーモアで職場でもリーダーシップを発揮。職長として、生産現場を支えています。



目配り気配りで部下に小まめに指示・指導をする南さん(左)。



マスターズで日本一になるため日々の努力

中学時代に何となく始めたハンドボールですが、かれこれ33年間

継続中。毎週2回、午後8時から10時まで「下松クラブ」で若手選手と練習をしています。

ハンドボールは走る・飛ぶ・投げる動作があり、瞬発力や持久力が必要なスポーツ。筋トレやランニングなどで日々鍛えているからか、若い選手に年齢を言うと言われないです。

マスターズハンドボールで4度優勝できたことは、高い志で練習した成果の表れだと誇りに思っています。今年もマスターズで優勝して日本一になりたいので、親父パワーのチーム力で勝利につなげます。



「下松クラブアダルツ」で今年もマスターズ日本一を目指す南選手(後列右から3番目)。

光支店から4選手が所属 社会人ハンドボール部

小学生から社会人まで全国トップレベルのチームが多い山口県。当社の4人の選手もクラブチームに所属し、仕事と両立しながら練習や大会に出場しています。選手たちの「原動力」とは? 秘密に迫ります!



光支店 製鋼課

い たみ せい じ

伊丹 清二選手

イケメンオールラウンダー清二

キーパーから他のポジションまでオールマイティーにこなす器用なプレーヤー。今年からマスターズの「下松クラブアダルツ」に転身しました。抜群の運動神経で、ゴルフも大好き。職場では、製鋼工場で発生するスラグを破碎して篩い分けし、リサイクルする職場の班長です。



監督者として現場で部下の安全を守る伊丹さん。
※はまゆう撮影のため、特別にマスクを外しています。



社会人2年目のハタチのころ。今以上にキレのあるプレーで周囲を圧倒した伊丹選手(右)。

一期一会を大切に、技と人間力を磨く
青春時代から27年間、競技を続け汗を流してきました。仕事では出会えない企業の選手とも競技を通じて知り合うことができ、世界が広がったのが私の財産です。

全国で開催される試合に出場するのは遠征費や移動時間などの負荷があるものの、好きなことなので苦になりません。ただ、激しいスポーツなのでケガが絶えず、今も膝のケガを上手くケアしながら競技を続けています。

今年からはマスターズの「下松クラブアダルツ」に所属しています。チームの日本一連覇に貢献できるように、今後も日々精進したいと思います。

光支店 循環資源課

まえ なが まさ ひろ

前永 将大選手

弾丸強肩プレーヤー

山口国体の強化選手に選ばれたこともある実力派。バックプレーヤーで、現在は「HC40」に所属。仕事では光製造所内で発生するダストやスラジをRHF（回転炉床式還元炉）でブリケットにして、さらにSAF（発生物溶融処理炉）で有価金属を回収し、リサイクルする仕事をしています。

体育会系の精神で仕事をテキパキこなす前永さん。



国体の強化選手を経験したことが財産

中学の頃に元日本代表選手だった友人の父親に憧れ、競技生活をスタートしました。インターハイ、インカレと出場し、地元開催の2011年山口国体へは強化選手として参加。全国の強い選手を目の当たりにした経験は刺激的であり、その後の競技生活に意欲がわきました。

ハンドボールの魅力は、チームみんなで勝利の喜びを分かち合えること。今はケガをしているので、早くリハビリで回復して、練習や試合に参加するのが楽しみです。今後も「気持ちは謙虚に、ハンドボールは大胆

に」をモットーに、更なる飛躍を遂げます。皆様の応援をよろしくお願ひします。



7年前に開催の山口国体に向けた「県選抜チーム」で活躍していた前永選手（前列右端）。

チーム紹介

下松工業高校と若園工業高校のハンドボール部OBが母体のクラブチームですが、下松クラブから派生した4チームに、光支店選手が所属しています。40歳以上はマスターズの括りで、地元の高校のハンドボール部と練習試合をすることもあります。4チームで合同練習をしたり、親睦を図るなど交流も盛んです。

チーム名	結成	チームの年齢	光支店選手	監督・コーチ	近年のチームの実績(主なもの)・その他
下松クラブ アダルツ	結成 18年目	40~60歳	南 徹選手 伊丹清二選手		全日本マスターズ4回優勝/平成28年8月…愛知県豊橋市で全日本マスターズ出場予定
HC40	結成 6年目	35~48歳	南 徹選手 伊丹清二選手 前永将大選手	南 徹監督	平均年齢43歳にして一般大会にエントリーするスーパー親父軍団
下松クラブ	結成 38年目	19~35歳	南 徹元選手 伊丹清二元選手 都地将司元選手	南 徹元監督 南 徹コーチ	クラブ選手権出場、西日本地区大会7回優勝、JAPANオープン出場、国体出場/伝統のある常勝チーム、合計在籍者は60名を超える
スフィーダ	結成 4年目	19~25歳	都地将司選手		クラブ選手権出場、西日本地区大会優勝、国体出場/山口国体少年男子準優勝メンバーを多数含む若手チーム

日々研さんして自分を成長させたい

これまで素晴らしい仲間巡りに、共に目標へ向かい、喜びと苦しみを分かち合ってきました。ハンドボールは仲間がいるからこそ成り立つスポーツだと実感しています。

チームは全国大会にも出場する強豪です。しかし、メンバーはさまざまな業界で働いているため、練習に集まりにくいんです。仕事との両立も難しいですが、競技は家族の理解がなければ続けられません。日ごろ極上の家族サービスを心掛けていられるからか、試合になると家族が会場で応援してくれるんです

よ(笑)。今後は、国体出場と全国大会での日本一を目指します。



長身で俊敏な都地選手。シュート予測が的確でチームを後ろから盛り上げるムードメーカーです。

光支店 製鋼課

都地 将司選手

チームを守るイケメン守護神

ハンドボールは中学から。下松クラブで活動したのち、同級生を中心に、新チーム「スフィーダ」を立ち上げました。ポジションは、キーパー。朗らかな性格と気遣いで、皆から信頼される選手です。製鋼工場の耐火物を破砕して、リサイクルする作業に従事し、今後の活躍が期待されています。



安全第一でフォークリフト作業に従事する都地さん。



★輝け、未来のスター★

ここまでは、社会人チームで活躍するアスリートを紹介してきましたが、
スポーツで活躍する「社員のお子さん」をご紹介します。
4年後の東京五輪で皆さんの活躍が見られるかも!?応援しましょう!



サイドスローで投げる鈴木選手。

今後は社会人野球に進む予定ですが、チャンスがあれば、オリンピックやプロ野球選手を目指していきたいです。

習に耐えられたからだと思えます。
兄の影響で野球を始め、ピッチャー歴12年。テンポの良い投球と強気の勝負、浮き上がるストレートが自慢です。第62回全日本大学野球選手権記念大会の準々決勝で、公式戦に初登板し、被安打2の無四球完封。そのまま勝ち進み、優勝できたときはうれしかったです。辛かったのは、拓殖大学紅陵高校時代、真冬の朝4時からスタートした朝練。今の自分があるのは、この練習に耐えられたからだと思えます。

大学野球で 注目を浴びる名投手

鈴木稜也さん

22歳

上武大学硬式野球部

- 第62回 全日本大学野球選手権記念大会 優勝(2013年)
- 第64回 全日本大学野球選手権記念大会 ベスト4(2015年)
- 第46回 明治神宮野球大会 ベスト4(2015年)
- 第65回 全日本大学野球選手権記念大会 ベスト4(2016年)



全日本大学野球選手権大会で優勝し、チームメイトと喜ぶ鈴木稜也選手(左)。



鈴木義久さん
君津支店
製鋼スラグ課

池部真帆さん

15歳

九州学院中学校空手道部

- はまなす杯第10回全国中学生空手道選抜大会 個人組手出場
- 第23回全国中学生空手道選手権大会 団体組手出場 ベスト16
- 平成27年度九州中学校体育大会 団体組手 準優勝
- 平成27年度熊本県中学校総合体育大会 団体組手 準優勝
- 第23回国分ハイク旗 空手道錬成大会 女子個人組手 優勝
- 平成28年度熊本県九州中学校体育大会 個人組手出場
- 平成28年度熊本県中学校体育大会 個人組手 第3位



池部真帆さん



池部貴之さん
シリコンウェハー事業部
開発グループ

空手歴9年。日ごろのあいさつや靴並べ、礼儀など、当たり前前することを当たり前前に行ける。武士道精神が身についたと思います。支えてくれる家族に空手で恩返しをしたいという目標があるので、練習も頑張れます。インターハイで優勝し、将来は立派な警察官になりたいです。

従妹の優勝トロフィーを見て「私も欲しい!」と思ったのがきっかけで、空手を始めました。相手の攻撃を見切った素早いカウンターが得意です。勝てない時期が続いたときは辛かったですが、今は年上相手にも負けることが少なくなりました。

強く美しい 女子ファイターに



蹴りを決める真帆さん。お風呂上がりのストレッチで柔軟性をキープ。植草歩選手、沖田理奈選手、寺川鈴乃選手が目標です。



練習中の沙彩さん。憧れの選手は高橋尚子さんです。

走ることが好きで、小学4年から陸上スポーツ少年団に入団し、陸上を始めました。中学・高校は陸上部で、800・1500・3000・5000m競歩、駅伝とさまざまな種目を経験してきました。持味は、粘り強い走り。自己ベストを出せたときの喜びが、やりがいにつながっています。また陸上を続ける中で、礼儀も身に付いたと思います。

昨年の全国女子駅伝で、北九州市立高校陸上部が8位に入賞。今年の私の目標は、この大会で選手として出場すること。これからも自己ベスト更新を目標に、走り続けていきたいです。

粘り強い走り 輝く長距離のホープ

さあや 中野沙彩さん 17歳

北九州市立高校陸上部

- 福岡県高等学校新人陸上対校選手権大会 優勝
- 第33回全九州高等学校新人陸上競技大会 5000m競歩 第2位 (2015年)



中野沙彩さん



中野直行さん
八幡支店
業務グループ

神田隆之介さん 12歳

田布施町剣道スポーツ少年団

- 全国道場少年剣道大会 団体戦出場

父の神田一男さん(光支店・製鋼課)と一緒に剣道に励んでいます。



初めて剣道を見たとき、武道のかっこよさに魅了され、小学3年から剣道を始めました。剣道をしているうちに、礼儀正しく我慢強くなれました。試合中は、相手の動きを読み、隙を見逃しません。

練習では、すり足のしすぎで、足の裏の皮がはがれるなど、辛いこともあります。両親の応援のおかげで頑張れます。また、試合できれいな一本がとれたときのうれしさは格別です。将来は学校の先生になって、剣道の指導者になりたいです。

一手先を読むキッズ剣士



全国大会で戦う隆之介くん。

りな 新納璃南さん 15歳

千葉県立安房高等学校剣道部

- 平成27年度 千葉県中学校総合体育大会 団体優勝(大将)
- 平成27年度 関東中学校剣道大会 団体準優勝(大将)
- 平成27年度 全国中学校剣道大会 出場(大将)
- 平成27年度 千葉県スポーツ少年団剣道交流会 中学生女子個人の部 優勝
- 平成27年度 全国スポーツ少年団剣道交流会 中学生女子個人の部 敢闘賞

繊細な技で インターハイを目指す

兄の影響で剣道を始めました。手首が柔らかく柔軟に技が出せるのが自慢です。剣道歴9年。全国大会に出場するなど、目標を達成するうれしさや、ケガで半年以上剣道ができないなど、辛いことも経験しました。また、団体競技を経験することで、周りのことにも気配りができるようになりました。

厳しい練習も頑張れるのは、目標を達成したときのうれしさを知ることができたから。目標の選手は兄で、インターハイ優勝を目指して頑張ります！



毎回の練習も真剣勝負。ケガをしないように、ストレッチも欠かしません。



新納賞光さん(君津支店・整備課)と家族で璃南さんを応援！



ココちゃん

2020年の東京五輪まであと4年。
この中から世界に羽ばたく選手は出るかな? 将来の活躍が楽しみだね!

見つけた! Kirari輝く人 17

「いきいき働いている若手社員」のON/OFFを大解剖!
毎号、各部門の10代・20代の社員をクローズアップします。



柔軟性と行動力を兼ね備えた 大阪の未来のエース

大阪事業所・生産グループ **今村周平さん(22歳)**

●プロフィール/平成24年4月に定期入社。入社5年目の若手社員ですが、グループのリーダー的存在です。まじめで、物おじしない性格。くよくよ考え込まず、即行動するタイプです。状況を的確に見極め、臨機応変に対応し、仕事を進めていく姿は、周囲からも一目置かれています。明るく安全な職場を築き上げる、生産グループの若手ホープとして、期待されています。

ON

設備メンテナンスで 操業を支える

電気炉関連設備の清掃やベルトコンベア、集塵ダクト内の清掃を行っています。1年を通して現場の気温は高く、体力が必要。こまめな水分補給と適度な休憩を心掛けています。仕事が終わったときに、主管工場の方から「ありがとう」と言ってもらえたときは、うれしく、やりがいを感じます。目の前の仕事を確実にやり遂げ、



スキルアップを目指していきます。

◀吸引作業車の点検作業をする今村さん。

重機や車両の資格を取り 多能工を目指したい!

2年前には後輩の指導も経験。自分が当たり前だと思っていることも、新入社員にとっては当たり前ではないので、基本を徹底して教えることを意識。自身の成長にもつながりました。

現在までに、玉掛けとフォークリフトの資格を取得。8月には天井クレーンの免許も取得予定です。家でも勉強を重ねる努力家。今後は、重機や車両の資格を取り、仕事の幅を広げ、多能工を目指していきたいそうです。



▶基本的なことから、しっかり丁寧に数えるようにしています。

OFF

趣味の釣りでリフレッシュ

父の影響で、物心ついたときから釣りが趣味です。よく行くのは和歌山の海で、多いときは月3回ほど行きます。釣った魚は自分でさばいて料理します。煮付けとシンプル



な焼き魚が好みだそう。

◀今までに釣った一番の大物はシラ。

インドア・アウトドアで気分転換

友だちとお酒を飲みに行ったり、買い物に行くことが息抜き。大好きなBUMP OF CHICKENのライブに行ったり、映画を見たりするのも好きで、最近は「デッドプール」を見たそう。2年前から飼い始めた熱帯魚の世話も癒しの一つ。ONとOFFの切り替えもお手の物です。



▲淡水魚は水槽のお手入れも楽々です。



◀友人とUSJを満喫! 今村さん右端

40% 友だちと出かける
映画、ボウリング、ドライブによく行きます!

40% 海
釣りをするのも、海を眺めるのも好き。癒されます。

20% 熱帯魚
エンゼルフィッシュ、カージナルテトラなどの淡水魚を飼っています。

元気の素

次号は本社・技術グループのKirari輝く人をご紹介します。